

馬頭刈山～大岳山

Hiya

期 日：2018年4月8日（日） 晴れ

コース：武蔵五日市駅 8:22～軍道 8:37→馬頭刈山 10:18/24→鶴脚山 10:47/50→つづれ岩 11:50→富士見台（昼食）
12:26/46 →大岳神社 13:35→大岳山 13:53/06→鍋磨山分岐 14:53→奥の院 15:35→ケーブル駅 16:30/40

参加者：単独

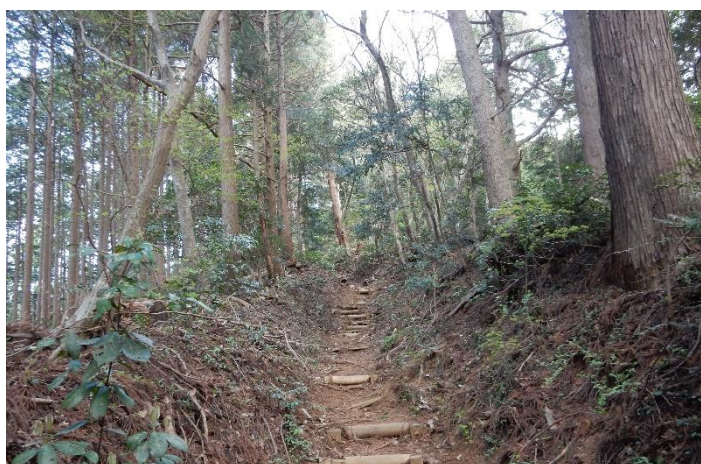
大岳山を初めて馬頭刈尾根から登った。CT5時間の長丁場。下りも初めて奥の院コースをとった。所要8時間。



小型バスを降り、段丘上に広がる軍道の集落を歩き始める



平成3年高明山山頂から移された高明神社が見えてきた



登山道は確かに参道並木道の面影を残す



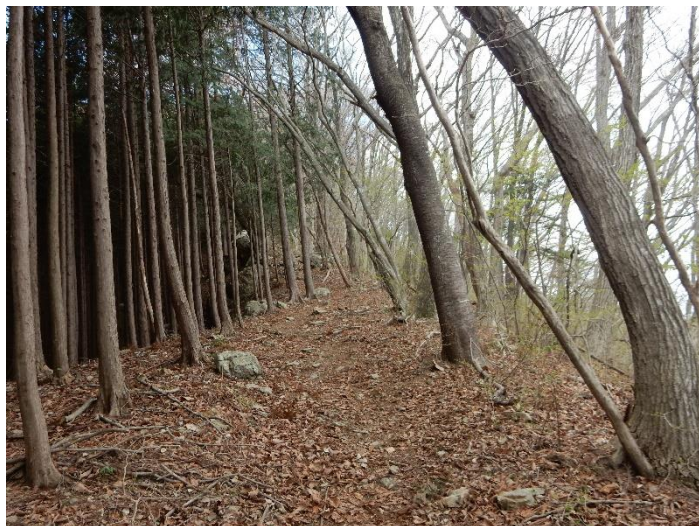
旧神社は山頂（798m）にあり参拝が大変だったという



神社跡を過ぎると登山道らしい道となる



広い馬頭刈山山頂（884m）からは大岳山が望める



尾根道の縦走が始まる。木々は芽吹いたばかり



一旦下り、登り返すと狭い鶴脚山山頂 (916m)



所々に大岩が露出し始まる



眼下には檜原村の集落、最奥は高尾山に連なる尾根か



この表示の岩場が3, 4箇所あった



つづら岩の岸壁。この先にもう一つ岩壁があるという。登山道は左側を巻いて向かう



5分程でもう一つの岩壁。こちらの方が激しそうだ



富士見台から富士山が霞んで見えた(写真にはよく写らず)。ベンチ、東屋があり、ここで昼食。



鋸尾根に続く道を左に分け、大岳山に向う



昭文社地図にある山頂直登路は廃道になったようで断念



大岳神社前で御岳からの登山道と合流



大岳山山頂(1,266.5m)に到着。ここまで5時間半



山頂からのパノラマ。右端が御前山。そこから伸びる湯久保尾根。その向こうが浅間尾根、最奥が笹尾根か。



狭い鍋割山山頂 (1,084m)



奥の院山頂 (1,077m) に 石祠



少し下りた所に日本武尊を祀る男具那社

***** 春の花 *****

アセビ(馬頭刈尾根)



ミツバツツジ(馬頭刈尾根)



イワウチワ (馬頭刈尾根)



カタクリ(鍋割尾根)